

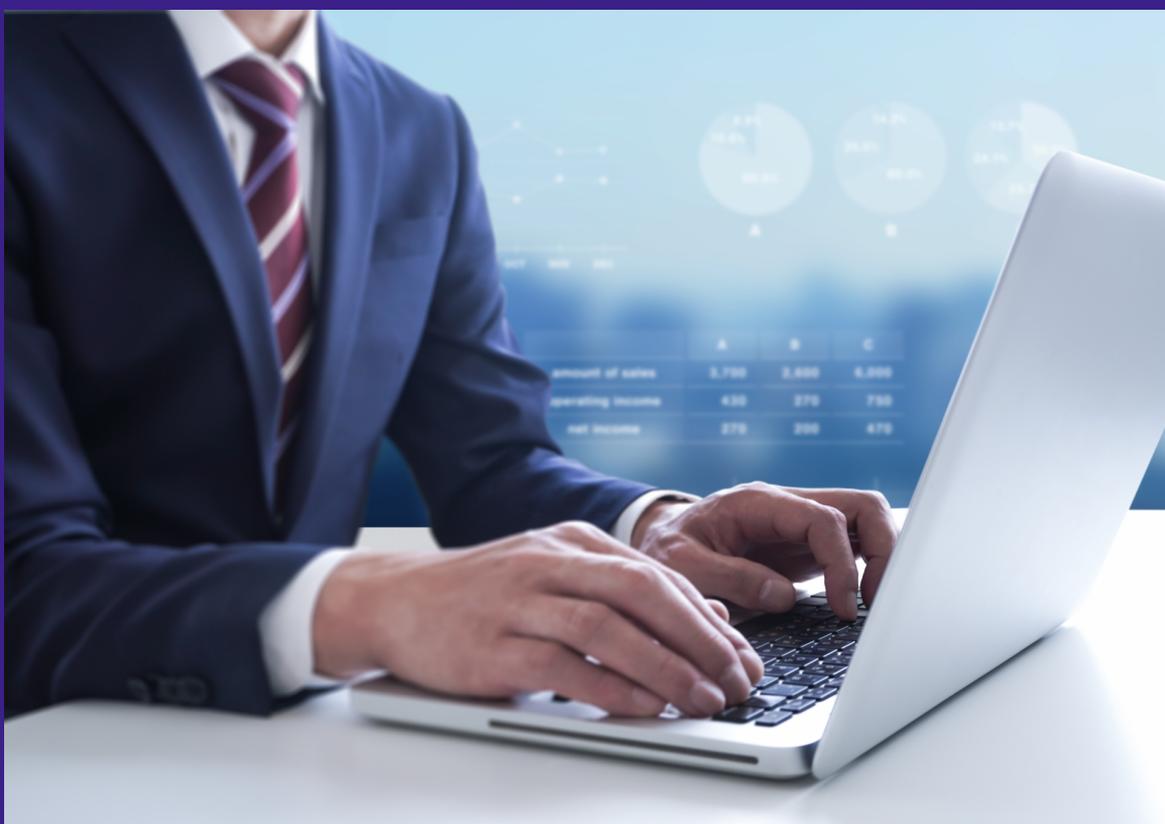
日本販路コーディネータ協会出版局発行情報誌

エキスパート

2023

9

月号



一般社団法人 日本販路コーディネータ協会

目次

「MMPグループ」MMPリーダー養成研修会.....	2
WW型人材の育成 優遇制度の紹介	5
11月5日（日）下期一斉試験受付中.....	6
現場から観光特産大賞 2023年ノミネート募集.....	7
学校の教育現場における協会の役割	8
9・10月開催MMP®リーダー研修「国際観光都市「函館」のCity Marketing」	9
MMP®グループオンライン講座「研修講師のための講座」	1211
MMP®グループオンライン講座「オンライン対応の講師テクニク」	12
第137回MMP®研究会「面白くて役に立つ!？」観光コーディネーターの活動「死ぬこと以外は、 かすり傷」第2回	13
138回MMP®研究会「地域の多様な関係者を巻き込んでつくる観光地域づくり」	15
来年、2024年1月20日（土）MMPグループ全国大会及び、新春交流会開催.....	17
紙の本と学ぶ映像 MMPコミュニケーション	18
DVD販売キャンペーン！	18
JRMプレミアム組合員（個人組合員）募集中	19
MMP総研研究員募集.....	20
研修・試験スケジュールのご案内	21
ホームページのご案内.....	22

当誌「エキスパート」では全国の優秀な協会会員に原稿を依頼して、掲載しています。

「MMPグループ」MMPリーダー養成研修会

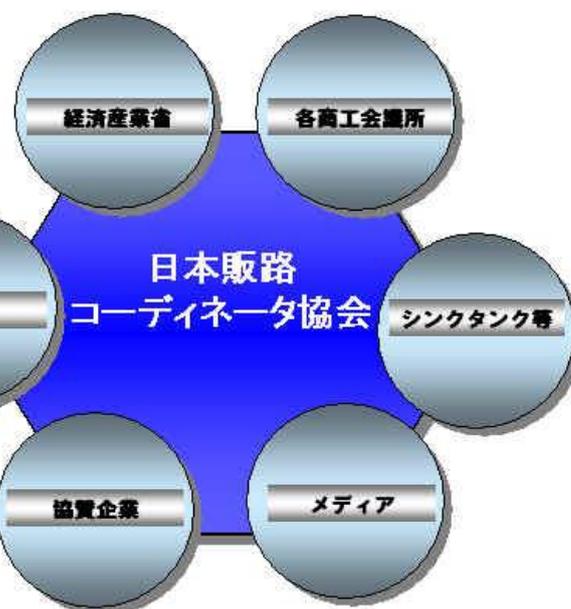
外部に開かれたMMP研究会

MMPリーダー研修は、マネジメントマーケティングを実践できる次代のリーダーを育成し、行政支援機関、企業で実施する「実践のMMC」の実施、また企業、団体、学校等からの「MMP研究会の依頼」に適切に対応する人材を養成するための研修制度である。資質の高い会員のビジネスチャンスを広めるように、カリキュラムにMMP研究会の外部活用を設け、企業、行政機関、専門学校、大学への講師派遣依頼などについて、各地域でMMP研究会を催し、多くの機関の研修に総合的に適応できるMMPリーダーとして認定する制度である。※ MMP研究会の詳細はこちらから <https://www.hanro.jp/event/research.html>

MMP研究会は、『問題解決』と『人材育成』の二つの柱を軸とした(社)日本販路コーディネータ協会、日本セールスステップ協会の特有の支援ツールとして発展し、今日に至っている。MMPに参加するメンバーは「市場の視点から社会に変革をもたらす実践的かつ実務的なビジネスリーダーとなる専門家」を輩出することを目指している。

この目標を達成するため、本プログラムは既存の教育方法や考え方にとらわれることなく作り上げたものであり、従来の「ケーススタディ」や「ケースメソッド」ではなく、多くの方から「超ケースメソッド」といわれるように、実践に裏付けられたマネジメントマーケティングのテーマを基本スタンスとしている。

ケーススタディとは事例研究とも呼ばれ、事例を素材に分析し、原理、原則を発見する研究手法である。一方、ケースメソッドとは事例分析にとどまらず、ケースのビジネス上の課題に対して各自が戦略を立てた後に



ディスカッションを行うことで意思決定に必要な「思考プロセスを体得」させていく学習方法である。問題解決策を自由に発言し、その解決策の決定はしないところにその特徴があり、米国のMBAなどの「研究型学習」手法に取り入れられている。協会のMMPは研究としてではなく、実践に裏付けられたプログラムである。それは「問題解決」と「問題思考能力のプロセス」を学ぶだけでなく、「問題抽出」と「問題解決の決定」、及び「実践方法の策定」を重んじている。

MMPが外部に開かれた研修会として、各地域で活発に行われることを目的に活動している。

MMPの大きな三つの特徴

1. MMPは、外部に開かれた相互研鑽であり、『問題解決』と『人材育成』の二つの柱を軸にしていること。
2. MMPは、従来の「ケーススタディ」や「ケースメソッド」ではなく、「超ケースメソッド」であること。
3. 「問題解決」と「問題思考能力のプロセス」を学ぶだけでなく、「問題抽出」と「問題解決の決定」、及び「実践方法の策定」を学ぶものであること。

※ 企業、団体等におけるMMP研修の開催について（地域での研修の告知など）

企業、団体等でMMP研修を行う場合は、本部事務局まで届け出て下さい。

地域で公的事業として実施する場合は、協会ホームページでの告知と現地での集客活動の2本立てになります。受講者の申し込みや集金については基本的に本部で行い、地域との間で精算させていただいています。

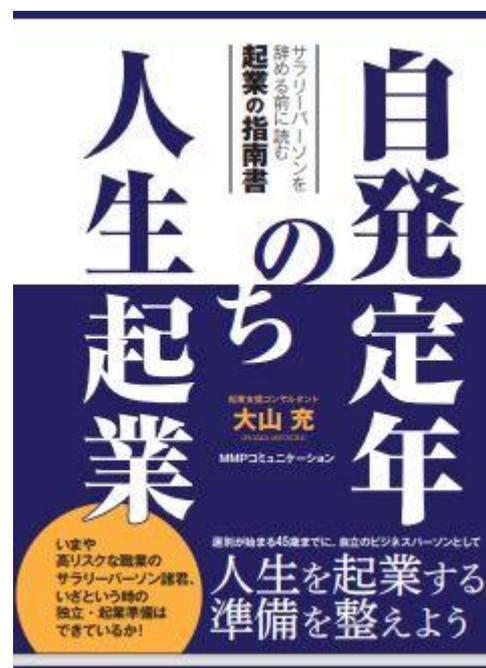
定年者の対応について

今後も、定年者の対応としては、在職中の企業規模及び職位によって老後資金の格差が大きく、退職後、生活費の補填が必要不可欠なタイプと生き甲斐・社会貢献を求めるタイプへの二極化が進むと思われる。皆さんの周りにもメーカー、商社、流通、金融、サービスなど大手企業を定年まで立派に勤め上げられた方々が大勢いると思われる。その経験と素晴らしい能力を生かし、定年後も、協会の資格とられて活躍される方も多い。しかしながら、一方で大手企業OB出身者のケースでは「売上や経費などの想定数字の桁が違う」、「中小企業の真の悩みを理解していない」など、中小メーカー企業からの指摘がなされることが多くある。これは、中小企業の資金的課題やその解決手法について取り組まれた経験がないため、そのアドバイスに偏りが生じてしまうケースがある。シニア層の方、特に大企業OBの方には、今後も協会の中で、講師や専門家として、大いに腕を磨いていただきたいとは思っている。が、事業化を真剣に考えるものづくり中小企業への経営者には、中小企業固有の課題をすぐに克服せねばならぬことも多くあり、無責任な態度は許されるべきではない。

ものづくり企業は命をかけて日夜、事業化に向けて邁進しているのである。「紹介レップ」といっても、それほどこの仕事は甘い世界ではないということである。また、独立後、どうしてもサラリーマン時代の過去の栄光にすがりつくことになってしまうものだが、片手間でビジネスを行って成功した人を見たことはない。大企業OB、シニア層の方にとっても、わが国の少子高齢化、雇用の促進という視点でも、強い戦力になることは間違いない。したがって、日本セールスレップ協会では今後もその経験と意欲を生かせるような研修カリキュラムを組み、しっかりとした製品評価、助言などを行えるような再教育支援体制などの場をつくってゆきたいと考えている。そのためには、現在企業に勤める人も、定年を迎えてからでなく、定年を迎える前に準備をしていただくことが良いと考える。準備は早ければ早いほど良い。

※ 大山充氏著書「自発定年のち人生起業」のお申込みはこちらから

https://www.jmmp.jp/cgi-bin/books_hr/form.cgi



これからも大企業OB、シニア層の方には、中小ものづくり企業の実態を把握し、契約書や報告書、クレームやその問題解決策」をご理解いただき、自己啓発されることでコーディネータとして取り込まれる姿勢をもっていただきたいと考えている。

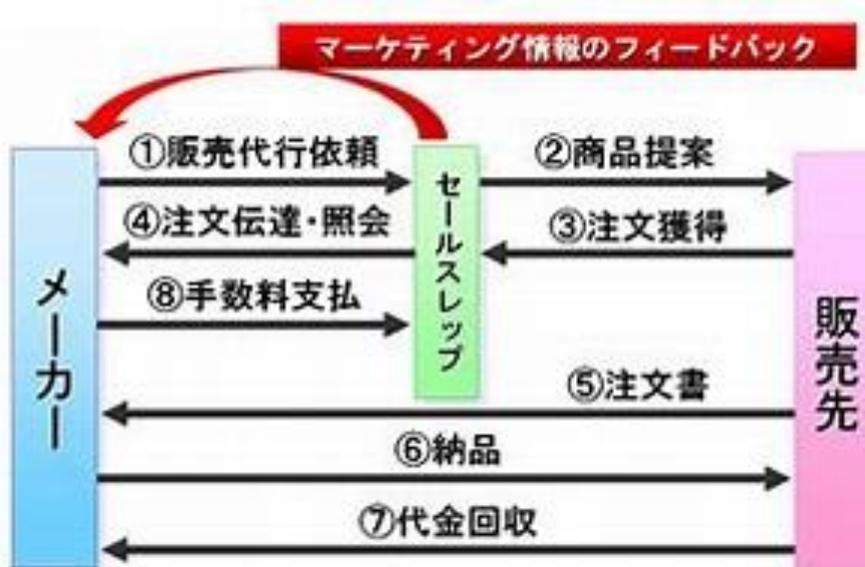
今後も公的機関と共に取り組んでゆくことが重要な事業であるが、公的機関がフォローできる企業の数に限定されるであろう。したがって、中小の規模の小さいメーカー企業でもセールスレップとの取引ができるチャンスを増やさねばならない。これからも「セールスレップ、販路コーディネータ、ビジネスマネジメントアドバイザーをどんどん活用してください」、「ビジネスプラン、プロトタイプ、マーケティング調査、販売代行、取引のクロージングまで、われわれがワンセットでお手伝いをさせていただきます」というようにこれからも発展してゆければよいと考えている。

わたしたちが今後取り組まなければならないことは、中小ものづくり企業へのセールスレップ・システム導入と販路開拓活動を中心とした仕組み作りを専門家、あるいは経営コンサルタント、メーカー経営者などによって支援体制を編成し展開することだ。同時に、市場に合わせた取引ルールを、常に改善していくための場所や機会を提供していくことであろうと考えている。

最後に

最後になるが、セールスレップにとって仕事という点では、セールスレップは大変タフな職種であるということである。大手企業様とも取引をさせていただくケースがありますが、殆どが中小企業だ。そのため幅広い知識が要求される。セールスレップは、知識、人脈、体力、精神力、全てにおいて鍛え続ける覚悟がないとできない商売である。会社員がいやで、一人で気楽に営業しながら生活ができるほど甘い世界ではない。また、たとえ独立したとはいえ、社会人として、いやだと思う人間関係から逃れられるわけではなく、むしろ人との絆を育んでいくことに幸せを感じないと、この仕事はできない。この点を重々理解したうえで、この職業を選択するという信念と覚悟が必要である。

また、セールスレップ・システムは、メーカー・販売先・セールスレップの三者が共に共存共栄する仕組みである。共存共栄のためには、お互いの利益を削り合うのではなく、付加価値をつけていかにプラスαの売上を上げられるかが重要である。経営者にとっては、セールスレップをよきパートナーとして迎えてあげていただきたい。セールスレップと経営者がウィンウィンの関係を保ち、お互いのコミュニケーションを潤滑に運び、契約などのトラブルもなく進めることができれば幸いである。



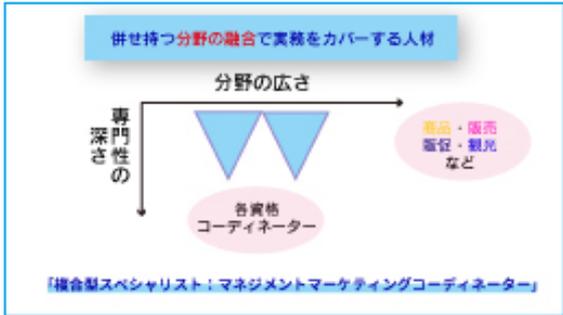
WW型人材の育成 優遇制度の紹介

これから必要なのは「新しい日本を切り拓く人材」です。複数の専門分野を有し、かつ分野の広さとある程度の深さがあるコーディネーター、プロデューサーといったWW型の人材が求められています。

この領域分野の
 拡げ方は、水平、
 垂直に一步ずつマ
 スターしていくこ
 とが重要となりま
 すが、MMP グル
 ープでは、学習を
 支援する優遇制度

WW型人材とは・・・

専門家、スペシャリストでありながらも、
 分野の広さと専門性の奥行きを持ち、
 プロデューサー、コーディネーター能力を
 兼ね備えた人材です。



が設けられています。各資格の最上位級の1級及びコーディネーター資格保有者は、他の資格の2級から受験、受講できるのです。

たとえば、日本商品開発士会の商品開発コーディネーターが、販売促進についても学びたいと希望した場合、プロモーションプランナー（初級）の資格試験が免除され、プロモーションプロデューサー（中級）から試験を受験／研修を受講することができます。

本制度を利用する方は、各協会のホームページの一般申込フォームの通信欄に、最上位の資格名と認定番号を記載、かつ事務局、support@宛に、申し込み希望のメール連絡をすることで申請がきます。自分がやりたい分野の資格を取得後、次に挑戦できる資格を見つけることができるのです。

本制度を利用する方は、申込フォームの通信欄に、最上位の資格名と認定番号を記載、かつ事務局、support@宛に、申し込み希望のメール連絡をすることで申請できます。

「WW型人材育成、優遇制度」に詳細はこちら <https://www.hanro.jp/members/howto.html>



現場から観光特産大賞 2023年ノミネート募集

「日本観光特産大賞」とは、毎年12月に一般社団法人日本観光文化協会が、食と観光、地元グルメ、お土産品などでその年話題になった観光特産品を表彰してゆく制度です。授賞式は2024年1月に開催されるMMPグループの全国大会で執り行われます。

観光でその地域を訪れたいと望む人々にとっては、その地域に選択に値する魅力あるものが存在していることが重要となるため、一般社団法人日本観光文化協会では「観光特産」を「観光資源と地域特産の融合によって生み出された商品及びサービス」と定義しています。

観光特産 = 観光資源 x 地域特産

ノミネートされた特産品を観光特産協会専門委員会による選考で10品に絞り込み、1位から10位までのランキングを付け、ポイントによる加点方式で集計し「観光特産大賞 グランプリ」「金賞 優秀賞」「金賞 ニューウェーブ賞」を11月に決定、12月初旬にプレスリリースという運びとなります。

この活動の目的は、日本各地で育成されている観光特産品を再発見、再発掘し、一定の価値を付与することで、知名度やブランド力向上に寄与し、地域の活性化を後押しするものです。協会では表彰された観光特産品の時代背景や社会的な価値などを調査分析し、内外に発信をしていきます。現在、連携する日本観光文化協会主催『日本観光特産大賞 2023』がノミネート募集中であります。

日本各地で育成されている観光特産を再発見&再発掘し、一定の価値を付与することで、観光資源としての成立を目指し、認定された特産品と特産物の価値を内外に発信する活動となっています。日頃から「商・販・販促」に携わっている日本販路コーディネータ協会の会員の方々にも、観光特産に興味を持っていただく機会となっています。

観光特産大賞の推薦は、協会の会員ならどなたでも申請可能です

ノミネート応募期限：2023年11月1日（水）

詳細についてはこちら <https://jtmm.jp/award2023/>

応募フォームはこちらから <https://jtmm.jp/nominate2023/>



学校の教育現場における協会の役割

協会が提供している「教育現場における講師活動」は、全国の大学や専門学校で展開している。現在では6学校の派遣を請け負うようになった。

S県の「C専門学校」は、東南アジアの留学生を主学生する情報系（ビジネスとIT、WEB、AI）の専門学校である。

私とH氏の担当は「マーケティング企画I A・II A」、プロモーションプランナーとプロモーションプロデューサーの資格（日本販売促進協会）取得を目的としたサポート講義で、図に示した「協会テキスト」を使用して講義を進めている。

現在、H氏は1年プランナー（左図）、私は2年プロデューサー（右図）を受け持ち、1クラスで週2コマ、15分の休憩をはさんで90分間で行っている。（※今年度は1学年2クラス）

授業に関してはテキストの流れでシラバスを作成し、前期（5月～9月）と後期（9月～2月）で構成して各期の最後に期末試験を行う。特に後期の試験は、協会の資格試験と併せた問題設定となるため、内容にはかなりの工夫が必要となる。留学生に対しての投問文章への配慮は基より、試験対策としての準備なども入念に行う必要がある。

重要なことは、学校の「ニーズ」である。マーケティングを教える立場である我々が最も重視すべき点であり、結果としての学校の「ベネフィット」をどのように実現するかが「この現場の継続性」を確保することに繋がる。

8月の「教育課程」における意見交換会の中で、当校の校長先生が掲げた「アクティブラーニングによる『教育の質』の追求」の中で、特に重視していた「全員参加型プレゼンテーション大会」の実施は、競合他校に対し絶対的な優位（ベネフィット）を勝ち取る手段（ケースメソッド）としていた。



この「ニーズ」に応えるために、協会のテキストには「グループワーク（MMP）」を実施するカリキュラムが用意されている。

1年生には「IV_市場調査編」と「VII_MMP コミュニケーション・プレゼンテーションの基礎編」の要素を融合した「フィールドワーク調査（タウンウォッチング）」を実施し、2年には「II_プロモーション編」で「イベント企画ワークショップ」を実施した。

どちらの試みも、一貫して「生徒たちの自主性」を中心において「グループでのコミュニケーション」と「発表によるプレゼンテーション」を成果物として取り組んだ。協会からの「最優秀賞」の表彰状も授与して、「イベント企画ワークショップ・コンペ」は、非常によい取り組みとなった。

当講義の専門学校側の評価はとて高く、後期においてもプレゼンテーションを重視した取り組みを依頼されている。 つづく （記：笠谷圭児）

9・10月開催 MMP®リーダー研修 「国際観光都市「函館」の City Marketing」 —観光イベントによる City Promotion—

2023年8月26日（土）すでに実施した「事前講義」を受け、2023年9月16日（土）にオンライン研修、2023年10月21日（土）に集合研修を実施いたします。

※8月26日（土）にご参加いただけなかった方は録画で対応させていただきます

MMP実施日（9月16日あるいは10月21日）当日は、名刺交換会に代わる自己紹介の機会を設け、任意に自己紹介カード（フォーマットを事前送付）を作成いただくことで、参加者双方のネットワークづくりの機会を提供させていただきます。

【こんな方におすすめです】

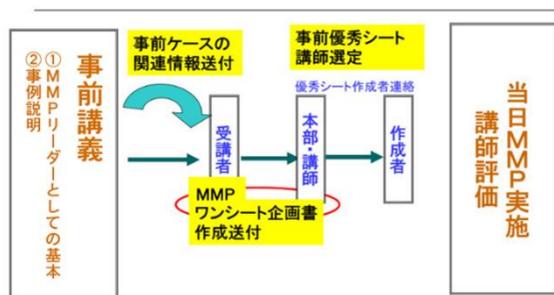
- ・理論は分かったがどう活かしたらいいのか？といった疑問をお持ちの方
- ・業界における最新の情報が知りたい方

【概要】

現在、国際観光都市 City Marketing の課題解決が問われる現状がある。今回地域ブランド、「魅力度」（ブランド総合研究所調査）において、毎年上位にランキングされている函館を取り上げるとともに「国際観光都市」とは何かを掘り下げ、研究するとともに、実践への適用を考える。地域ブランドを活かした「City プロモーション」とは何か、観光都市の「City マーケティング」から見直し考察する。



MMPリーダー・オンライン研修の仕組み



■事前講義

事前講義は、MMPリーダーがMMPを実施できるように、テキスト「MMP®リーダーの手引き（改訂新版）」に沿って、MMPの進め方の説明を行います。

さらにMMPで活用する代表的なツール「MMP戦略ロードマップ」を仕上げるために、参加者全員が、MMPワンシート企画書を提出できるように、作成ガイドとリーダー理論などを講義します。※講義は終了しました

■MMPワンシート企画書提出

事前講義で説明される事例を聞いて、『MMPワンシート企画書』などを講師あてに提出していただきます。

自分なりに論点を整理してからMMPに臨むため、ほかの参加者の意見や講師のアドバイスを参考に、解決策の策定に向けて集中できます。

この体験により、自分がプロジェクトのリーダーとして、MMP戦略会議を開催、実施する際のイメージをつかむことができます。

※提出締切りは事前講義後2週間後を予定しますが、講師の指示によります。

【MMP 実施日】

B. 2023年9月16日(土) 14:00~16:30 (オンライン研修)

【MMP (リアル会場) 実施日】

C. 2023年10月21日(土) 14:00~16:30 集合研修 (赤羽会館)

◇研修終了後に、任意で参加者同士の横のつながりを深める懇親会を開催いたします。

【詳細はこちらから】 http://www.hanro.jp/event/mmp_bosyuu.html

【講師】 日野 隆生 (ヒノ タカオ)

MMP®総合研究所所長。元東京富士大学教授。マーケティング、マネジメント研究の専門家。学識者として多くの学生・社会人・自治体などに指導した実績を持ち、実践にも強いアドバイザーとして活躍している。日本商品開発士会・日本販路コーディネータ協会・日本セールレップ協会・日本観光士会・日本販売促進協会認定講師。

営業士マスター、MMP®リーダー、マネジメントマーケティング・コーディネーター。共著書として、『コンサルタントによるマーケティング理論とマネジメント実践』、『サービス・マーケティング理論と実践』、『現代の流通と政策』、『ビジネスをデザインする』他、多数がある。ボランティアで函館市「はこだて観光大使」を務めている。



【研修参加費】 [協会会員] BまたはC 各5,500円(税込)
B+C日程(2日間) 8,200円(税込)
[一般] BまたはC 各7,150円(税込)
B+C日程(2日間) 9,500円(税込)

【申込期限】 9/16(土)のMMPのみ参加の方: 2023年9月14日(木)
10/21(土)のMMPのみ参加の方: 2023年10月19日(木)

◆ MMPリーダー取得のチャンススケジュール

MMPリーダー研修は、春(4~5月)、秋(9月~10月)、冬(12月~翌年1月)開催されます。

研修を受講して頂き、論文審査によって取得することができます。詳細は、ホームページに掲載されていますので、ご確認ください。

http://www.hanro.jp/event/mmp_bosyuu.html

MMP®グループオンライン講座

「研修講師のための講座」

本セミナーは、いろいろな研修・講習会に対応した、講師のための講座です。

【テーマ】 研修講師のための講座

【内容】

研修講師とは・・・

人気講師になれる秘訣は・・・

稼げる講師とは・・・

大学の講師もいます。

貴方も出来るかも？

みんな基礎は同じです、そこからは各自の努力です！

今回はその基礎を伝授致します。

詳細はこちら <http://www.hanro.jp/event/kenshukoushi.html>



【講師】 岡田 吉晴（オカダ ヨシハル）

【講師紹介】

ソニー株式会社でプロモーションプロデューサー
人事部研修講師を歴任後退職し、1部上場企業の
マーケティングアドバイザーとして数社と契約、
中小企業に対しての経営指導など全国各地の
商工会議所等で講演会を行っている。



【日時】 2023年9月9日（土）15時～

【受付締切】 2023年9月7日（木）

【会場】 オンライン配信

【セミナー受講料】 協会会員 税込 3,300円 / 一般 税込 5,500円 / 組合員無料

【詳細はこちら】 <http://www.hanro.jp/event/kenshukoushi.html>

【お申込はこちら】 <http://www.hanro.jp/cgi-bin/kk/form.cgi>

MMP®グループオンライン講座

「オンライン対応の講師テクニック」

本セミナーは、講師に興味ある方に特別に公開する講座です。
上級資格を目指し、さらにレベルアップを目指していただく企画として実施しています。
認定講師資格を取得すると、毎年認定講師講座を無料で受講できます。

【テーマ】

2023年度版『オンライン対応の講師テクニック』
～講師に必要なネットワークの知識と Zoom の使い方～

【内容】

研修講師に必要なものは何か、再度一から考えましょう。

講師業務に自信のある方が講師になっていると思いますが、講師の「基本」を学ばないと壁にぶつかりグレードアップ出来ません。
また、講師業は「時流適応業」です。「時流適応業」とは時代の流れ、世の中の動きにミートすることです。

オンラインで ZOOM や Teams などを使った研修が一般的になっており、立って行う講義から座って行う講義が増えるなど、講師の講義スタイルは変わっています。同時に、受講者の受講スタイルも変化しています。

今回はそうした世の中の動きへの「臨機応変」能力も含めて、幅広い知識とアドバイスを提供します。
詳細はこちら <http://www.hanrojp/event/koushiyousei2.html>



※注 こちらは、2023年3月に配信したセミナーと同じ内容です。

【講師】 岡田 吉晴（オカダ ヨシハル）

【講師紹介】

ソニー株式会社でプロモーションプロデューサー人事部研修講師を歴任後退職し、1部上場企業のマーケティングアドバイザーとして数社と契約、中小企業に対しての経営指導など全国各地の商工会議所等で講演会を行っている。

【日時】 2023年9月30日（土）15:00～16:00

【今後の予定】 2023年12月2日（土）

【受付締切】 2023年9月28日（木）

【会場】 オンライン配信

【セミナー受講料】 協会会員 税込 3,300円 / 一般 税込 5,500円 / 組合員無料

【お申込はこちら】 <http://www.hanro.jp/cgi-bin/ky/form.cgi>



第137回 MMP®研究会

「面白くて役に立つ!?!」観光コーディネーターの活動 「死ぬこと以外は、かすり傷」第2回

(一社)日本観光文化協会の認定する観光コーディネーターであり、マネジメントマーケティング・コーディネーターである岡下講師。

以前皆さまから大変ご好評をいただきました本講師のセミナー第2回目のご案内です。

今回は、さらにパワーアップしたお話を聞かせていただきます！

【テーマ】

「ファンが喜ぶ推しコンテンツを生み続けるチームの作り方」

・「場起こし」に必要なのは「仕組み」と「仕掛け」と「コンテンツ生産力」

会社員・起業・投資家秘書の視野で先行き不透明な時代を国内外で経験してきた岡下講師は、いま再び日系企業の会社員に戻り何を修行しているのか。

世界的超富裕層がお忍びで来日・貸し切り来店するまでに「コンテンツ」を育てたコンテンツマーケティング手法を、顧客体験（カスタマーエクスペリエンス）をステップアップさせるサービスの作り方や、組織の壁・会社の壁を越えたコラボレーションの重要性などを軸に解説します。

・3つのテーマ

- (1) 価値の多様化が進む中で自社のサービスと相性の良いお客様との共通点の発見かたファンにしたい顧客のペルソナ設計方法・コンテンツ生産力
- (2) カスタマーエクスペリエンスを育む従業員エクスペリエンスの重要性(仕組み)
- (3) 遠隔でも課金したいと感じてもらえるWEB上の広PR戦略(仕掛け)



報、

【こんな方におすすめです】

- ・インターネットを使って集客にチャレンジしたいが何から手を付けてよいかわからない
- ・自社のサービスや製品に価値を感じていただける「お客様」の発見かたと「お客様体験」の作りかたを知りたい
- ・新しいサービスや製品を作るために必要な従業員同士の交流UPや作業時間の短縮・自動化に関する他社事例を知りたい

【講師】 岡下 裕子 (オカシタ ユウコ)

【講師紹介】

新卒で日本航空グループに入社後、経営破綻を経験。その後、自ら大切な人を守れるスキルを身に付けるため、26歳で武者修行に。リクルート、人材系ベンチャー企業、東南アジアでのスタートアップ、投資家秘書などを経て、エンタメ業界でコンテンツマーケティングを活かした広報などを経験。チャンスを前のめりで掴み、不器用ながらも失敗経験・成功経験を猛スピードで蓄積中。現在は出産を機に IT コンサル会社へ移り、上場企業などヘイノベーションが生まれる組織づくりの支援をしている。

日本観光士会エグゼクティブ認定講師、マネジメントマーケティング・コーディネーター、ディスカバリーズ株式会社 カスタマーサクセスマネージャー／シニアコンサルタント。



詳細はこちら <http://www.hanro.jp/event/mm137.html>

【日 時】 2023年10月28日(土) 15:00~17:00

【会 場】 オンライン配信

【セミナー受講料】 一般参加 5,500円 / 協会会員 3,300円 / 組合員無料日時

【申込み締切り】 2023年10月24日(火) ※入金締め切りは、2023年10月26日(木)

【詳細はこちら】 <http://www.hanro.jp/event/mm137.html>

【お申込みはこちら】 <https://www.hanro.jp/cgi-bin/v4/form.cgi>

138回 MMP®研究会

「地域の多様な関係者を巻き込んでつくる観光地域づくり」

【テーマ】地域の多様な関係者を巻き込んでつくる観光地域づくり
～地域のキーマンとのネットワークから生まれたコトづくり

【セミナー概要】

観光地域づくり法人（DMO）とは、「地域の多様な関係者を巻き込みつつ、科学的アプローチを取り入れた観光地域づくりの司令塔となる法人」ことを指します。

現在（2023年3月31日時点）、日本では270拠点（広域連携10拠点、地域連携106拠点、地域154拠点）が登録されています。

今回、ご紹介するのは、一つの行政区域で活動する地域DMOの取り組みについてです。

では、地域の多様な関係者とはどのような方や団体で、それらの団体とのネットワークを行政機関ではなく、民間もしくは独立した団体がどのようにネットワークを構築していくのか。また、彼らとどのように観光客を誘客・集客して消費拡大を進めていくのかを事例を示して説明していきます。



【こんな内容が学べます！／アジェンダ】

- ・ 地域の多様な関係者との関係構築の深め方
- ・ GSTC Sustainable Tourism Training Program（GSTC サステナブルツーリズム研修プログラム（STTP））を学び、そこから気づいた地域や自分にとって大切なこと

●アジェンダ

0. 地域の中での観光を活性化させるキーマンとはどのような人たちだと思いますか

1. 地域の多様な関係者とのネットワーク構築に必要な要素

① 関係者とは誰を指すのか

② 観光地エリアでは特に、各団体とのパイプ役となるキーマンの存在（派遣ではなく、地域内にいること）の必要性

③ 「住みたいまち」、「働きたいまち」、「訪れたいまち」の3本柱

④ 「自助・共助・公助」の理解とは

2. 他の地域と差別化していくために必要な取り組み

① 我が街の自慢こそが観光資源となることを認識

② 資源の活かし方（ネットワーク人材が料理をしてくれる）

③ 隣の街との差別化戦略

④ 妥協をするか、しないか

3. 事例紹介（墨田区内での具体的な取り組み事例）

- ① 「みんな北斎プロジェクトフェーズⅢ」JTの協力による障がい者による街なかアート
- ② 「隅田川森羅万象墨に夢」「北斎」と「隅田川」をテーマに、墨田区の資源を活用した独創的な企画を公募して採択された団体に対して補助金を交付
- ③ 隅田公園「そよかぜつながるフェス」毎月開催

【こんな方におすすめです】

- ・地域の方たちと新しいイベントを立ち上げたいと思っている方
- ・理論はわかったが、具体的な取り組み事例を知りたい方
「頭でわかっているけど実際にどう取り組んだら良いかわからない…」といった方のために、スキルアップ研修では実際に活躍している講師が事例をご紹介します。
資格取得後の知識の使い方、旬な話題も含めて講義を行う。



【講師】 森山 育子（モリヤマ イクコ）

一般社団法人墨田区観光協会 理事長 観光コーディネーター、東京商工会議所墨田支部副会長（サービス分科会担当）、情報経営イノベーション専門職大学客員教授

【日時】 2023年11月25日（日）13:00～15:00

【会場】 オンライン配信

【セミナー受講料】 協会会員 税込 3,300円／一般参加 税込 5,500円
／正規組合員・JMC プレミアム組合員は無料

【申込締め切り】 2023年11月22日（水）

【入金締め切り】 2023年11月23日（木）

【詳細はこちら】 <http://www.hanro.jp/event/mm138.html>

【お申込みはこちら】 <http://www.hanro.jp/cgi-bin/v2/form.cgi>

来年、2024年1月20日（土） MMP グループ全国大会及び、新春交流会開催

来春の全国大会は、年明け2024年1月20日（土）による開催が決定いたしました。コロナの影響で昨年まではオンラインで行われていた「グループ全国大会」は、リアル会場で行うこととなりました。

MMP グループ全国大会：研修会・MMP セミナー



北海道から沖縄までの全国各地の日本販路コーディネータ協会、日本商品開発士会、日本セールスレップ協会、日本営業士会、日本販売促進協

会、日本観光士会、日本観光特産士会、マネジメントマーケティング・コーディネーター、販路コーディネータ協同組合員、MMP®総研研究員の方たちが一同に会して、講演会・MMP®（グループワーク）や第二部交流会に参加し、親睦交流を深める新年のMMP グループ全国大会です。

会場は、銀座の中小企業会館。マネジメントマーケティングの新しい流れに触れ、以下のテーマで新たなMMP®を提供します。テーマはA 販路開拓、B 商品開発、C 販売促進、D 広報戦略、E 観光コーディネート、F 観光特産の6つを用意しています。6つのテーマの中からご希望のテーマをお選びください（先着順受付）。備考欄に、第2希望までご記載ください。



【日時】2024年1月20日（土）12:45 受付開始、【会場】中小企業会館（東京都中央区銀座2-10-18）

【全国大会参加費】組合会員 2,000 円（税込）、一般 3,000 円（税込） 【申込み】準備中

※会員のみ早割あり。先着 50 名。11 月末までのお申込みで 1,600 円（20%引）

新春交流会：

MMP グループ全国大会の後は、新春交流会を開催します。

ここでMMP®の体験を全国の会員たちと共有し、自己のスキルアップ、ネットワークを強化することができます。

【会場】近隣設定会場（準備中）

【新春交流会参加費】会員・一般 5,000 円（税込） 【申込み】準備中

◆詳細は以下ホームページにて随時更新していますので、ご確認ください。

https://www.hanro.jp/event/jmc_zenkoku_2024.html

紙の本と学ぶ映像

MMP コミュニケーション

あなたも本を一冊創りませんか

～自分流出版！自分の生き方本を有名書店に並べよう～

MMP コミュニケーションは、あなたの「本づくり」をお手伝いします。ジャンルは「商品開発」「営業・販売」「販売促進」「観光」「観光特産」「マネージメント」「マーケティング」分野に限ります。



【出版規定】

- ・ A 5 版、約 160 頁（本文モノクロ）
- ・ 表紙デザイン（カラー）は協会規定のもの
- ・ 完全原稿（pdf データ）で書籍の規定の形で入稿できる方
- ・ 印刷用 pdf データにご対応いただける方

制作する本は、大手書店ならびにオンライン書店などに流通させる ISBN コード（図書バーコード）を正式に割り振り、著名なサイトで販売も可能です。たとえば、MMP コミュニケーションの書籍が大日本印刷運営のオンラインショップ「honto」で紹介されています。お気軽にお問い合わせください。

詳細・お申込：mmpc@jmmp.jp MMP コミュニケーションまで

DVD 販売キャンペーン！

◆プロフェッショナル講師養成講座Ⅰ（講師：大山充）※送料1枚300円、2枚以上無料

- ・ アイディア発想法／プロ講師のデジタル DX
- ・ 伝える技法／事前の心得と実践スキル
- ・ 実技 実践・自他評価

※価格 会員、組合員、一般 33,000 円（税込） ※こちらをご購入いただいた方には「自発定年のち人生起業／大山充著」、「作ったけれど、売れない／金廣利三著」の2冊をプレゼント！

◆営業士キャリアアップセミナー（講師：金廣利三）

「作っても売れない」～この事実から学ぶ営業の本質～

※価格 会員、組合員、一般 5,500 円（税込） ※送料1枚300円、2枚以上無料

※こちらをご購入いただいた方には、「作ったけれど、売れない／金廣利三著」をプレゼント！

〔詳細〕<http://www.jmmp.jp/mmcp/dvdcampaign.html>



JRM プレミア組合員（個人組合員）募集中

セールスレップ・販路コーディネータ協同組合の JRM プレミア組合員（個人組合員）になると、下記のセミナー・研修、講習会に無料で参加できる。

- ・ MM 研究会：年 10 回程度、1 回あたり協会会員：3,300 円（税込）
- ・ MMP リーダー研修：年 2 回開催、1 回あたり協会会員：3,300 円（税込）
- ・ スキルアップ研修・キャリアアップセミナー：1 回あたり協会会員：3,300 円（税込）
- ・ 認定講師更新料：ミドル認定講師年間更新料 年間 5,500 円（税込）

専門家との出会いの場があり、他業界との情報共有も可能である。

■JRM プレミア組合員（個人組合員）

法人格を持たない（青色申告事業者を除く）個人の方を対象とした制度です（ただし、個人組合員は、組合総会には出席できません）。申請書類等をご提出していただき、理事会の審査を経て登録となります。地域の制限はありません。

※入会金：20,000 円、年会費：12,000 円（一括支払い）

販路コーディネータ、セールスレップ資格保有者に限らず、営業士や観光資格保有の方も加入が可能であり、生涯学習できる場、交流できる場が広がる。組合の年会費を払えば、協会主催の各種セミナー・講習会が無料になるため、多く参加すればするほどお得になるといったメリットもあり、加入を検討する中級レベル以上の資格保有者が増えている。



セールスレップ・販路コーディネータ協同組合 (仮称：レップ販路観光コーディネーター協同組合)



■JMC プレミア組合員 (個人組合員)

プレミアム組合員になると、下記のセミナー・研修、講習会に無料で参加できます。

- ・ MM 研究会
(年 10 回程度、1 回あたり協会会員：3,300 円税込)
- ・ MMP リーダー研修
(年 2 回開催、1 回あたり協会会員：3,300 円税込)
- 他にも…
 - ・ スキルアップ研修
 - ・ キャリアアップセミナー
(1 回あたり協会会員：3,300 円税込)
 - ・ 認定講師更新料
(ミドル認定講師年間更新料 年間 5,500 円税込)

専門家との出会いの場があり、他業界との情報共有ができます。

入会金 20,000 円
年会費 12,000 円

条件

中級以上の資格保有者
中級とは・・・

- ・ 日本商品開発士会…商品開発士
- ・ 営業士会…営業士上級
- ・ 日本セールスレップ協会…
- ・ セールスレップ 2 級
- ・ 日本販路コーディネータ協会…
- ・ 販路コーディネータ 2 級
- ・ 日本販売促進協会…
- ・ プロモーションプロデューサー
- ・ 日本観光士会…観光士
- ・ 全国観光特産士会…
- ・ 観光特産士 2 級

■正規組合員

・ 事業登録している方
・ 税務署に青色申告している方はこちら

単加入時に一口の出費：10,000 円
入会金 40,000 円
年会費 2,000 円
(個人月割、一括払い)

当協同組合の活動に賛同して組合員として加入頂ける企業、団体は申込後、オンラインにて面接を行います。申請書類等をご提出していただき、理事会の審査を経て組合員登録、法的届出許可としています。



販売促進部 1875 号
レップ・販路CO協同組合

〔詳細〕 <http://www.e-rep.jp/rep-kiyaku.html>

MMP 総研研究員募集

MMP®総研は、「一般社団法人 JMC 日本販路コーディネータ協会」及び「一般社団法人 JTCC 日本観光文化協会」を核に、調査・研究活動等に取り組んでいる。当研究所の名称でもある MMP®は、マネジメントマーケティング・プログラムの略称であり、当グループのコンセプトである「モノづくり、コトづくり、場おこし」＝「人づくり」や、MM（マネジメントマーケティング）の考え方をベースにした MMC、MMP®の普及を目指している。学生やビジネスパーソン成長を広く支援することこそが、MMP グループに与えられた大きな取り組みのテーマであると考えている。



<http://www.jmmp.jp/labo/>

【事業ミッション】 「コトづくり、モノづくり、バおこし、人づくり」

「コトづくり、モノづくり、バおこし」における継続的な人材育成連携ネットワークを目指す。

MMP®総研の役割

- (1) 人材育成の在り方の調査・研究と必要な教材の開発
- (2) 人材育成講座の研究、開発、実施
- (3) 専門家集団としての資質の向上
- (4) MMP®研究の募集と評価
- (5) コンサルティング技法の研究・開発
- (6) 研究・開発の登録及び内外への啓蒙活動
- (7) マネジメントマーケティングに関する情報の収集及び分析
- (8) 中小企業経営、マーケティング、販路開拓、商品開発支援活動
- (9) マネジメントマーケティング・コーディネーター（MMCO）の研究員募集と審査登録
- (10) その他、上記に関連する必要な諸活動

【一般研究員募集】

申込みは6月末を締切とし、8月中の審査

【一般研究員申請の条件と申請方法】 以下3資格の全取得者

- ① マネジメントマーケティング・コーディネーター
- ② ミドル認定講師
- ③ MMP®リーダー取得者（統括リーダーまでは必要なし）

〔詳細〕 <http://www.jmmp.jp/labo/research/index.html>

MMP 総研から、各学校への授業講師派遣、各都道府県への講演者派遣も行っている。

研修・試験スケジュールのご案内

日程変更になる場合がありますので、ホームページにて確認とお申込みをお願いします。

2023年下期全国一斉試験	
	2023年11月5日(日)
日本販路コーディネータ協会資格認定研修プログラム	
<u>販路コーディネータ3級研修</u>	2023年9月10日(日) 2023年12月9日(土)
<u>販路コーディネータ2級研修</u>	2023年9月2日(土) 2023年11月26日(日)
<u>販路コーディネータ1級研修</u>	2023年10月14日(土) 2023年12月17日(日)
日本商品開発士会資格認定研修プログラム	
<u>商品プランナー研修</u>	2023年9月9日(土)
<u>商品開発士研修</u>	2023年9月3日(日) 2023年11月25日(土)
<u>商品開発コーディネーター研修</u>	2023年10月15日(日) 2023年12月16日(土)
日本セールスステップ協会認定研修プログラム	
<u>セールスステップ3級研修</u>	2023年9月10日(日)
<u>セールスステップ2級研修</u>	2023年9月2日(土) 2023年11月26日(日)
<u>セールスステップ・マイスター研修</u>	2023年10月14日(土) 2023年12月16日(日)
日本販売促進協会資格認定研修プログラム	
<u>プロモーションプランナー研修</u>	2023年9月9日(土) 2023年12月10日(日)
<u>プロモーションプロデューサー研修</u>	2023年9月3日(日) 2023年11月25日(土)
<u>プロモーションコーディネーター研修</u>	2023年10月15日(日) 2023年12月16日(土)
日本観光士会資格認定研修プログラム	
<u>観光プランナー研修</u>	2023年9月9日(日)
<u>観光士研修</u>	2023年9月2日(土) 2023年11月25日(土)
<u>観光コーディネーター研修</u>	2023年10月14日(土) 2023年12月16日(土)

ホームページのご案内

日本販路コーディネータ協会	https://www.hanro.jp/
販路コーディネータ3級 販路コーディネータ2級 販路コーディネータ1級 MMCO 資格	
日本セールスレップ協会	http://www.jrep.jp/
セールスレップ3級 セールスレップ2級 セールスレップ・マイスター資格	
日本営業士会	https://www.nrep.jp/
営業士初級 営業士上級 営業士マスター資格	
日本商品開発士会	https://www.jmcp.jp/
商品プランナー 商品開発士 商品開発コーディネーター資格	
日本販売促進協会	https://www.jsp.or.jp/
プロモーションプランナー プロモーションプロデューサー プロモーションコーディネーター資格	
日本観光士会	http://www.jtcc.jp/
観光プランナー 観光士 観光コーディネーター資格	
全国観光特産士会	https://www.jtmm.jp/
観光特産士4級 3級 2級 マイスター資格	
セールスレップ・販路コーディネータ協同組合	http://www.e-rep.jp/
MMP®総合研究所	https://www.jmmp.jp/labo/

～あらゆるメディアの創造に挑戦～

MMP®グループは、専門知識を得たい人に

その知識や関連する情報の提供を目指しています

エキスパート 2023年9月号

2023年8月25日発行（隔月刊） MMP®コミュニケーション発行

協力 セールスレップ・販路コーディネータ協同組合（一社）日本観光文化協会

一般社団法人日本販路コーディネータ協会 〒115-0055 北区赤羽西1-22-15 大亜コーポ

TEL：03-5948-6581 E-mail mmpc@jmmp.jp

※本誌に掲載されている文章・画像等無断転載及び複製等を禁じます。

※掲載内容についてのお問い合わせは、協会（info@hanro.jp）までご連絡ください。

©JMC All Rights Reserved.